文字が書けない

人や物の名前が

言えない

抽象, 挿絵 が含まれている画像

自動的に生成された説明

聞かれたことと

違う返答をする

数字の意味や

計算がわからない

書いてある文字の意味がわからない

その人！「失語症」かもしれません!!

「失語症」は、脳卒中や事故で脳が傷ついたことで起こる後遺症です。

　　話すこと　　聞いて理解すること

が、難しくなります。

　　書くこと　　読んで理解すること

![テキスト

自動的に生成された説明]()

* **短い言葉**で、少しゆっくり話しかけて下さい。

テキスト が含まれている画像

自動的に生成された説明

* 要点を**漢字単語中心**で書いて見せて下さい。
* 返事は**ゆっくり待って**みて下さい。

ご配慮お願いします

失語症の具体的な症状

【話すこと】

* 言いたい言葉が出てこない。
* わかっているのに、うまく言葉にならない。
* 思っていることと違う言葉や音になってしまう。

　　例：（「大阪」と言いたいのに）「岡山」「おおかさ」と言ってしまうなど

【書くこと】

* 文字を思い出せない。
* 思っていることと違う字になってしまう。
* 一般には「かな」の方が「漢字」より難しい。

【聞いて理解すること】

* 聞こえているけど、意味がわからない。
* 複雑な内容や長文、早口、複数の人の会話は特に難しい。
* 復唱は出来ても、意味を理解していない場合がある。

【読んで理解すること】

* 文字は見えているけれど、意味がわからない。
* 一般には「かな」が「漢字」より難しい。

　（50音表を1文字ずつ指さして意思を伝達することは、難しい人が多い）

* 音読が出来ても、意味は理解出来ていない場合がある。

【数字や計算】

* 数字を聞き取ることが難しい。（耳で聞くより目でみた方がわかりやすい）
* 以前は出来ていた計算が難しくなることが多い。

失語症のある人の特徴

* 運動マヒ（主に右マヒ）を伴うことも多いが、マヒのない人もいる。
* 一人一人、症状や重症度に違いがある。
* 基本的には、知的機能・状況判断・礼節などは保たれている事が多い。

ダイアグラム

自動的に生成された説明

コミュニケーションの工夫

「言葉」での理解や表現が難しくても、絵や写真・図などは理解しやすい

のです。聞き手が、選択肢を書くなどして提示し、そこから選んで貰ったり、

話を整理しながら会話を進めるという方法が効果的です。

＜資料作成（監修）：大阪府言語聴覚士会　失語症者意思疎通支援実行委員会＞